

～仕事と生活の調和～

ワークライフバランス とれていますか？

現代社会が抱える「非正規職員の増加」「長時間労働」「少子化」等の課題解決のための一策として、ワークライフバランス実現にむけた取り組みが推進されています。

ワークライフバランスが実現した社会とは、老若男女誰もが、仕事、家庭、地域活動、個人の自己啓発など、様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる社会です。

社会全体で 長時間労働を少なくしたり、多様な働き方を認めたりするなど仕事と生活の両立ができる職場環境の整備を図る

▶ 仕事の生産性が上がる

仕事と生活をうまく調和させることで相乗効果を及ぼし合い、人生において好循環を生み出します。

個人で 仕事から早く帰宅して勉強や趣味の時間をとる、家族との関係を密にするなど

▶ 人生の満足度を高める

※ワークライフバランスの概念は1980年代にアメリカの労務管理の一策として導入されたものです

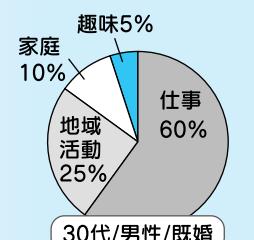
武雄市男女共同参画推進市民会議広報部会では
ワークライフバランスについての
アンケートを実施しました

市内の51人の方に回答いただきました。
回答の一部をご紹介します。

Q. あなたの日常の1ヶ月を振り返って、仕事・家庭・その他（趣味や地域活動等）の占める割合を円グラフに記入してください。



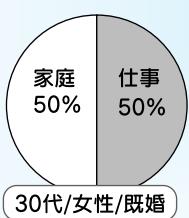
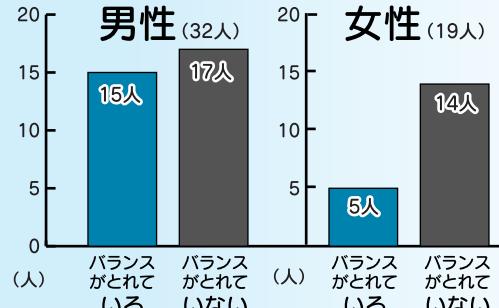
バランスは時間ではなく質。
何を優先するか常に自問自答。



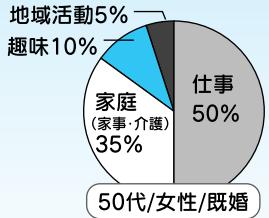
自分のことばかりだな。

Q. 自分のワークライフバランスを振り返って、
バランスがとれていると思いますか？

(回答者51人)



自分の時間は全くない。時々
自分の時間が欲しくなるが、
今は仕方ない。



地域活動ができないなあ。



あなたの
ワークライフバランスを
この円に描いてみませんか？



問 政策部 男女参画課

(23)9141